

不況の
対応策
有り。

逆風に打ち克つ知財戦略。

東京都 中小企業 知的財産 シンポジウム

聴講
無料

会期

2009 11 / 30 (月) 13:00~16:30 (開場12:30)
※相談コーナーは18:00まで開設

会場

東商ホール
〈東京商工会議所ビル4F〉
東京都千代田区丸の内3-2-2
地下鉄・千代田線「二重橋前駅」下車、徒歩2分

主催：東京都・東京都中小企業振興公社(東京都知的財産総合センター)

後援(予定)：経済産業省・特許庁・関東経済産業局・日本弁護士連合会・日本弁理士会・(社)日本技術士会

(社)発明協会・東京商工会議所・東京都商工会連合会・東京都中小企業団体中央会

公立大学法人 首都大学東京・地方独立行政法人 東京都立産業技術研究センター(順不同)

詳細は公式webサイトへ

<http://www.tokyo-chizai.jp/>

東京都 中小企業 知的財産 シンポジウム

逆風に打ち克つ知財戦略。

有
リ
の
不
況
の
対
策

■プログラム

時 間	内 容・講演者		会 場
13:00～14:00	基調講演 「中小企業を強くする知財戦略は何か？」 知財評論家／東京中小企業投資育成株式会社 代表取締役社長 荒井 寿光氏		東商ホール(定員500名)
14:00～14:40	東京都の知財への 取り組み 「東京都の中小企業支援策と知財活用」 東京都産業労働局商工部長 山手 斉氏 「東京都知的財産総合センターによる支援策」 東京都知的財産総合センター 所長 生島 博氏		東商ホール(定員500名)
15:00～16:30	分科会※	コストを抑え 効果を高める 「不況期でも必要な知財対応」 福田・近藤法律事務所／弁護士 福田 親男氏	特別会議室S(定員100名)
		経営戦略～基礎編 (ものづくり編) 「中小企業の『知財経営戦略』とは」～価値の知財化～ うすい知財コンサルタント株式会社 代表取締役社長 臼井 清文氏	401会議室(定員50名)
		経営戦略～基礎編 (サービス編) 「中小企業の知財戦略の活用事例と展開方法」 株式会社日本総合研究所 上席主任研究員 金子 和夫氏	402会議室(定員50名)
		経営戦略～応用編 「現場で先頭に立つ知財経営者たち」 ～事業成長を実践する経営者の熱き魂～ パネリスト／クラスターテクノロジー株式会社 代表取締役社長 安達 稔氏 大田区産業経済部長 伊東 博巳氏 東成エレクトロビーム株式会社 代表取締役社長 上野 保氏 東京都知的財産総合センター 相談員 笹原 治男氏 コーディネーター／日刊工業新聞社 編集委員 山本 佳世子氏	東商ホール(定員300名)

※分科会は4つのテーマから
1つを選択いただけます。

※分科会は4つのテーマから
1つを選択いただけます。

■お問い合わせ先

東京都中小企業知的財産シンポジウム事務局

〒103-8548

東京都中央区日本橋小網町14番1号

住生日本橋小網町ビル3F

TEL.03-5644-7268

FAX.03-5644-7397

E-mail:info@tokyo-chizai.jp



会場:東商ホール

東京商工会議所ビル4F

東京都千代田区丸の内3-2-2

- 都営三田線「日比谷駅」より徒歩2分
- 千代田線「二重橋前駅」より徒歩2分
- 日比谷線「日比谷駅」より徒歩8分
- 有楽町線「有楽町駅」より徒歩3分
- 丸の内線「東京駅」より徒歩10分
- JR線「有楽町駅」より徒歩5分
- JR線「東京駅丸の内南口」より徒歩10分
- JR京葉線「東京駅」より徒歩5分

■聴講のお申し込みは

公式Webサイトから、
あるいはFaxでお申し込みください。

〈Web〉 <http://www.tokyo-chizai.jp/>
〈Fax〉 03-5644-7397

聴講申し込みFAXシート ◎下記、全事項をご明記の上、FAXでお送りください。

法人名:	フリガナ:	部署名:
ご氏名:	()	ご住所:〒
TEL:	FAX:	e-mail:
聴講希望の分科会は:		

●お申し込み締め切り:11月25日(水) ●聴講希望者多数の場合は抽選とさせていただきます。 ●聴講券は後日メールあるいはFAXでお送りいたします。

※個人情報の取り扱いについて/ご登録いただいた情報は東京都知的財産総合センターおよび 東京都中小企業知的財産シンポジウム事務局が細心の注意を払い、適切に管理いたします。

※東京都知的財産総合センターは、東京都が設立し、(財)東京都中小企業振興公社が運営している機関です。

不況の
対応策
有り。

逆風に打ち克つ知財戦略。

聴講無料

東京都中小企業知的財産シンポジウム

日時：2009年11月30日(月) 13:00～16:30(開場 12:30) 会場：東商ホール(東京商工会議所ビル4F)

プログラム

お申し込み

会場案内図

home

プログラム

■ 基調講演 (13:00～14:00)

定員 500名(東商ホール)

中小企業を強くする知財戦略は何か？

荒井 寿光氏

(知財評論家／東京中小企業投資育成株式会社 代表取締役社長)

日本の知財分野での第一人者である荒井氏が、中小企業目線で知財との向き合い方についてお話致します。



■ 東京都の知財への取り組み (14:00～14:40)

定員 500名(東商ホール)

中小企業経営者にとって具体的に役立つ支援策を紹介致します。



東京都の中小企業支援策と知財活用

山手 斉氏

(東京都産業労働局 商工部長)

東京都が積極的に展開する、中小企業向けの知財支援策について解説致します。



東京都知的財産総合センターによる支援策

生島 博氏

(東京都知的財産総合センター 所長)

東京都の知的財産の駆け込み寺「東京都知的財産総合センター」。その取り組みと多様なサービスについて事例を用いてわかりやすく説明致します。

■ 分科会 (15:00～16:30)【以下の4講演よりお選び下さい】

①費用対効果、②経営戦略(ものづくり基礎編)、③経営戦略(サービス基礎編)、④経営戦略(実践編)。不況期において対応すべき知財課題を4つに分類、それぞれの課題解決の方法を提示します。

分科会(1) コストを抑え効果を高める

定員 100名(特別会議室S)



不況期でも必要な知財対応

福田 親男氏

(福田・近藤法律事務所 弁護士)

日本ライセンス協会会長を務めるなど、知財法務に精通。弁護士の立場から多くの権利化実務に当たっており、費用対効果を上げるための実践的アドバイスを致します。

分科会(2) 経営戦略～基礎編(ものづくり編)

定員 50名(401会議室)



中小企業の「知財経営戦略」とは ～価値の知財化～

臼井 清文氏

(うすい知財コンサルタント株式会社 代表取締役社長)

元セイコーエプソン知的財産本部・部長。信州精器が世界のエプソンブランドに成長・発展する過程での知財・開発管理の実践例を紹介。取引先等への技術(知財)流失の対策、知財の価値化への具体的な活動シナリオについてお話致します。

分科会(3) 経営戦略～基礎編(サービス編)

定員 50名(402会議室)



中小企業の知財戦略の活用事例と展開方法

金子 和夫氏

(株式会社日本総合研究所 上席主任研究員)

全国の様々な地域ブランドを支援する、多様な事例やその仕組みの紹介を通して、ヒントをお伝えします。